

自衛防災訓練

令和5年4月14日

直下型地震が発生し、それに伴う火災が起きたことを想定しての防災訓練を行いました。非常サイレンが鳴り響き、教員の指示によりグラウンドに避難し点呼を取りました。

ほとんど私語をせずスムーズに避難ができていました。協力してくださった消防署員の方にも好評価をしていただけました。

生徒たちが訓練の意義を考え、主体的に取り組んでいることを喜ばしく思います。

しかし、近年は南海トラフ地震への不安が高まるとともに、毎年のように台風などによる大雨や強風、それに伴う土砂災害、水難などが起きています。

昔から言われるこの言葉を座右に置きましょう。「備えあれば憂いなし」

平穏な日々の中にも、常に危機意識をどこかに持っておき、いざという時に慌てず、自分の命、そして周りの命も守れますように。

尼崎市北消防署、園田分署の皆様、本日は誠にありがとうございました。

